

各関係機関の長
各病害虫防除員 殿

宮崎県病害虫防除・肥料検査センター所長

平成 2 5 年度病害虫防除情報第 1 2 号

タバココナジラミ類の発生状況についてお知らせします。
各地域の発生状況を把握しながら適切な防除指導をお願いします。

タバココナジラミ類の初期防除を徹底しましょう。

- 1 作物名 冬春トマト、冬春ミニトマト
- 2 病害虫名 タバココナジラミ類
{バイオタイプQ及びバイオタイプB (シルバーリーフコナジラミ)}

3 発生状況 (経過)

- 1) 10月中旬の巡回調査における、冬春トマトの発生面積率は87.5% (平年47.2%)、100葉あたり虫数は5.0頭 (平年2.3頭) といずれも平年より多である (図1)。
- 2) 巡回調査において、タバココナジラミ類が媒介するトマト黄化葉巻病 (TYLCV) は確認されなかったものの、現地聞き取りでは、県内全域で発生が確認されている。

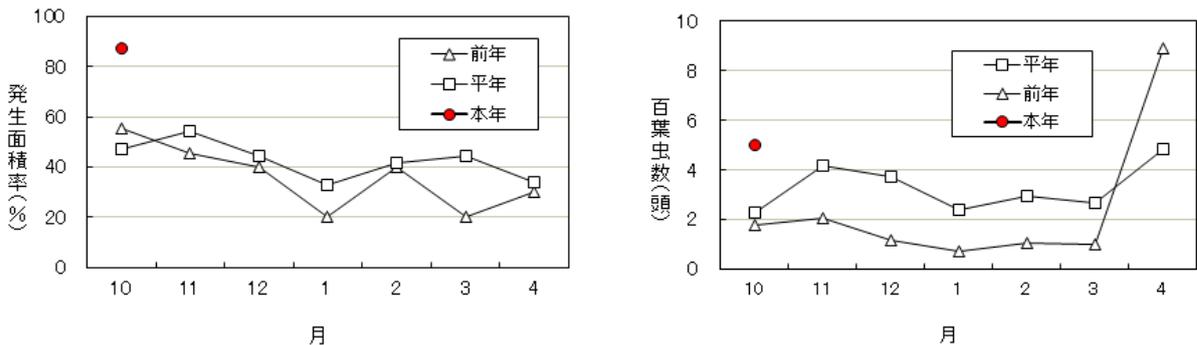


図 1 タバココナジラミ類の発生状況 (冬春トマト)

4 防除上の注意

- 1) 黄色粘着トラップを設置し、タバココナジラミ類の早期発見に努めるとともに、栽培期間を通して防除を徹底し、本虫の密度を抑制する。
- 2) 効果のある殺虫剤が少ないことから発見したら早めに防除し、薬剤散布後は防除効果に注意を払い、必要に応じて適宜追加防除を行う。
- 3) 施設内外の雑草はタバココナジラミ類の寄主となるので除草を徹底する。また、施設内では栽培目的以外の不要な作物や観葉植物等は栽培しない。
- 4) 有効な薬剤に対する抵抗性の発現を回避する観点から、同一系統薬剤の連用は極力避け、ローテーション散布を心がける。また、抵抗性発現の可能性が低い微生物農薬やコナジラミ類を物理的に窒息死させる気門封鎖剤を防除体系に組み込む。

5 その他

その他詳細については、西臼杵支庁・各農林振興局 (農業改良普及センター)、総合農業試験場生物環境部、病害虫防除・肥料検査センター等関係機関に照会してください。

《連絡先》

宮崎県総合農業試験場病害虫防除・肥料検査課
(病害虫防除・肥料検査センター) 中村

TEL : 0985-73-6670 FAX : 0985-73-2127

E-mail : byogaichu-hiryo@pref.miyazaki.lg.jp